

2021年12月16日

各位

株式会社宮崎太陽銀行

首都圏への販路開拓を目指す事業者の販路開拓支援  
～日本政策金融公庫、横浜信用金庫との連携による販路開拓支援～

株式会社宮崎太陽銀行（頭取 林田 洋二）は、業務連携・協力協定を交わしている日本政策金融公庫（略称：日本公庫）との連携により、首都圏への販路開拓を目指す株式会社かぐらの里（本社：西都市、代表者：瀆砂 修司）に対して、複数のお客さまを紹介し、横浜市で飲食店を営む「炭火焼げんこつ」（本社：横浜市中区、代表者：小田 幸寛）とのマッチングが成約しました。本件は、日本公庫より、地域社会発展に積極的に取り組んでいる横浜信用金庫へ協力依頼し、成約したものです。

かぐらの里は、地域資源である「ゆず」を中心に生産と加工、販売を手がけています。山深い銀鏡（しろみ）地区で丁寧に育てられた「ゆず」を加工して、ゆずこしょうやポン酢、ドレッシングなどおよそ100種類を製造、日用使いはもちろんのこと、お中元やお歳暮といったギフト、ふるさと納税返礼品、業務用として親しまれています。同社が立地しているのは、神楽など伝統文化が今なお色濃く残っている山村です。人口減少が進む集落でもあることから、長年この問題に向き合ってきた同社の瀆砂社長は、消滅危機にある集落を守ろうと産業を育て、地元住民を積極的に雇用してきました。千年生きる村を目指し「ゆず」の栽培技術向上や加工品開発に取り組み約半世紀、「ゆず」は地域の基幹作物として定着、九州でも有数の生産地となりました。

宮崎太陽銀行ではお取引先事業者さまの販路開拓支援に力を入れており、日本公庫との連携による販路開拓支援事例は本件で3例目となります。引き続き日本公庫との連携も強化し、コロナ禍に立ち向かう地域の中小企業・小規模事業者の事業継続・発展に積極的に貢献してまいります。



<ゆずを使ったさまざまな商品>

<事業者の概要>

事業所名	株式会社かぐらの里（代表者：瀆砂 修司）	事業内容	ゆずの生産、加工、販売業
連絡先	住所：西都市銀鏡490 TEL：0983-46-2121		

本件に関するお問い合わせ先

地域活性化部 本業支援グループ 山本 TEL 0985-60-6247